

# フォレストニュース

植林が地球を救う

平成26年(2014)12月10日

No. 84

発行 高津啓洋

## 東京湾海の森植樹祭



の苗木を植えました。もともとはゴミや建築用廃材が捨てられていたところを整地し、マウンドを作ったところでした。天候もよく参加した子供たちも元気に木を植えていました。

## 真鶴フォレストエコツアー

11月16日(日)「真鶴フォレストエコツアー2014秋」が湘南1000年の森事務局 兼 NPO地球の緑を守る会 湘南支部奥平里美支部長主催で開催されました。

場所は神奈川県真鶴町で「自然に心を開こう」「童心に帰ろう」「森の生態系を学ぼう」をテーマに行いました。当日はお天気にも恵まれて、気持ちの良い秋晴れの中、15名が参加しました。

真鶴岬へ到着後、円になり大川さんからの挨拶と自己紹介、奥平の説明の後スタートしました。

浜辺で磯遊びやストレッチ体操をした後、潮騒遊歩道を通して、



番場浦の浜辺に行きました。荷物番をして下さった大川さんが、可愛い小さな貝をたくさん拾っていました。

お昼の後のどんぐり拾いでは、スダジイの実を食べたり、ガイドの十河さんから説明がありました。落ち葉や分解者の大切さを知りました。

江戸時代に植えられた、樹齢300年の黒松林、樹齢150年のクスノキ。土地本来の木であり、漁師に保護されてきたスダジイ林。正しくこの日は、自然と人、人と人が地球村大家族の絆を取り戻した1日でありました。

そして、愛する湘南を守るために、湘南海岸に森の防潮堤「湘南1000年の森」をつくりたいと決意した1日でした。

## 名古屋支部3周年

11月16日(日)名古屋に高津啓洋代表理事を迎え「環境問題と森



づくり」と題して支部設立3周年の講演がありました。世界の砂漠化が進んで42パーセントが不毛の地となっており、また震災、津波、火災対策のためには、土塁を作り植樹し森を作ることが一番良いと話され、みんな感動し、納得していました。

## 2015年カレンダー配布中

2015年度のカレンダーを配布しています。一部200円で、植樹のための支援もかねて、お願いしています。

